



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、生先がばくだんの音をやっただけで2回目はぼろうとしているだけであつたです。原爆は2倍、3倍、100倍、すごいかもれません。3.12は、約4セリトルボーイが落ちてくるなんてびっくりしました。

衝撃波が音よりも速いということは、人が立っていてもふきは「される」ということに目をつぶるような光と大きな音が日常にあつたらすごいまうふです。

死亡者が14万人、被爆者が24万人というおそろしい数のけが、死んでます。

地上では約3000°の熱さ、大きな衝撃はもう、一回もなりような世界にしたいです。けれどそれは、美佳かしいことです。だからいじめ、戦争、差別、をなくしいい世界、地球にしていくために日々がんばっています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は原爆の怖しさは、とてもこわかったです。

ひる、かはがわると、想像もしたことがない

ことがおきていたなと、思いもしませんでした。

その話をされた時、怖しさで、なみだが出そう

でした。とてもないきょうふが、い、きに

おしよせてきました。

本物は、私か思、ているより、何十倍こわいのだろう

けど、想像しただけで、ふるえが止まりません。

私は、原爆の本当のこわさも知らなかつたのかと

しれないです。

教科書にの、ている原爆は、「広島と長崎が

爆して、死者が何人」とかしかの、ていなりけれど、

先生の話を、教科書以上のことが分かりました。

すごく勉強にな、たし、すごく悲しい話をした、た

ことも分かりました。特別授業が受けれて、

良か、たと思います。

本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

一番最初にばくだんが投下した時、すごくびっくり
しました。 すごくこわかったです。

それに、わけけた人がいたり、肉がべるべろの人がいたり、
とにかくこわくて、想像するだけでも「ジー」としました。

ばくだんが投下された時、一しんごんが消えた時ゆゑ、と
思いました。

ばくだんと投下しただけで人が消えるなんて、びっくりしました。
ばくだんのい方もいきました。

あと、放射線やばく音などもこわかったです。

私は、ばくはつした衝けがきで死んじやったり火のわけどで
死ぬと思っていたので、放射線などで死ぬなんて、びっくり
しました。

あとばくだんの熱土が太陽の表面より熱いなんて、
びっくりしました。

もし、それがこの時代、この日本に投下されたら「ジー」と
しました。 これからもいつ日本にはとだんが
投下されるかわからないからなるべく戦争はおきないで
ほしいです。

こわかったけど勉強になりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

原爆先生のお父さんが言っていたことは、
正しいと思います。

最後、動画で、先生のお父さんが泣いていて、
ほくも感動しました。

原爆が、出ているテレビをたまに見るけれど、
テレビだと、うでの皮がズルッ、ズルッと落ちた時の
こと、うでを動かさずに、歩いているなどのこと
は、聞いたことがなかったもので、この話（を聞いて）
びっくりしました。

あと、「リトル・ボーイ」のばくはつした時の温度
が、太陽より、1000度も高いとは思いませんで
した。

アメリカで、原子爆弾を落とす条件が、
あ、たなんて、初めて知りました。

それに、死亡率が、40%もあることが
びっくりしました。

とても、いい授業でした。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、1945年の8月6日に
広島に原爆が落とされたことが
ひさびさだと思いしました。

原子爆弾がでたくさん
の人々がさくなくてしま
ってさびねん中には人に見えなかつ
たという人もいたそうか
わいそうだと思っ
た。

原子爆弾の速さが
440m/sec たいさくつて
びっくりしました。

原子爆弾の中には100万回
わっかあると聞いてび
っくりしました。

本当にいいきかいてした。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

ぼくは、原火暴先生のお父さんの話を聞き、原火暴は、ものすごくこわい物だと知りました。

広島に投下された原火暴「リトルボーイ」は、糸約4七も重さがある。広島に投下したら、40%も死亡すると、分かりました。

被火暴者数々もすごく怖いことも分かりました。

ぼくは、原火暴先生の2時間間の授業で、一番心に残ったことは、何かしらの理由があっても、人をきずつけたり、人を殺したりすることは、いけないことだと、あらためて知りました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆がそんなひどい物だとは思
いませんでした。この世に、太陽よりも熱い
物があったなんてびっくりです。はだがすべり落
ちるってどういうことか想像もつかない話で、聞いているだ
けで、ゾワゾワしました。人は、油が、落ちることも、あるんだ
と勉強になりました。でも、そういう状態になるような状況が
ありえないと思いました。私だったら、そんな真黒になった
人たちや死んだ人たちを、おんぶとか、手をつかむなんて、せ
たいに出来ないと思ったので、そんな人たちを助けてあげられ
るなんてすごいと思いました。原爆を落とす人だってやり
たくてやっている訳ではないと思うから、原爆を落としている
人たちも、可哀相だと思いました。私は、その時代に生まれ
ていなくて良かったです。そんな怖い所には、居たくないの
でその時代に生まれてこなくて良かったです。今日は
本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、あまり社会が得意ではないけれど、今日の原爆の話を書きかけに、もと社会を楽しめるようになっていきたいです。

今日の話は、いろいろな事があり、その中でも私が一番びっくりしたのが、人間が一瞬にして、黒いはいになっちゃうのかとても心に残りました。

もしも私が人をたすける仕事だったとしても、義三さんみたいに、人をたすけられないかもしれません。なので、そうかんたんには、人をたすけられないと、あらためて、実感しました。

その方にも、原爆が、太陽よりも熱いのが600mも近くにあると考えただけで、あつくなりました。

義三さんはどれほどこわい思いをしたのかは、義三さんにしか分らないけど、すごいけいけんをしているのは、すごくそんけいしています。

もしも、私の目の前でたおれてしまう人がいたら、なにもしないのでなく、出来るかぎりの事をやりたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

1/2

私は、原爆くのおそろしさがすごく
分かりました。 ばくはつの音やその映像
は、すごくこわかったし、涙が出そうなぐら
いでした。 先生のお話の中に「さね、たら
ひら、が たれて その感 じは、そわ〜とした。
そのような事を言われていて、考えただけで
こわかったけど、実体験の方はそれ以上に
苦しかったろうし、こわかったんだろうなと思
いました。 何十倍も何千倍も。 私は細かいこと
は、しらなかつたけど、知れては良かったです。 たとえば、
原子爆くた人投下都市にえらばれた理由は、空
しゅうななかつた場所だったり、空しゅうで使われ
た機器や、放射線のおそろしさも知れました。
先生のお父さんが、博物館に行つた時、ひら
がはがれた人形を見て、「きれいすぎる」と言つて、
私は、じゅうぶんおそろしさが分かると思つたけど、
実体験の人の感想は、ちがうな意味がふ
かいなと思つきました。

私は、本当のこわさを知りません。だから、



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/2

話を聞いたとき、おどろいたり、こわくなり
ました。本当に勉強になったし、もっと
くわしく知りたいと思いました。

本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

10cm ① 珠

表

2/1

僕は、今日まで原爆という言葉
を日常的、会話の中で使っていた。
しかしその原爆という言葉の重
さを今日初めて心にしみてわか
った。原爆という文字は、たった二
字で表されている。だが、そのた
たの二文字には、74年前の第二
次世界大戦での長い歴史関係して
いることを知った。

そして、今日までその原爆という言葉
を日常的に会話の中で会話の中で
使ってきたことを改ためこれか
ら、原爆という二文字の言葉につ
つしみをもって使った行きたい
と考える。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

2 / 1

原爆は1945年8月6日と8月9日に投下されているのは知っていました。けれど今日初めて知ったことがたくさんあります。

その中でもリトルボーイのことです。たった3mで14万人もの死者を出してしまうことに対して一番びっくりしました。それだけではなく、爆発した時の中心温度が100万度というのにおどろきました。いつも入っているお風呂の水温が41℃です。少し熱いなと思っているのに、100万度の熱さになると、人の体はいっしょんにして炭化してしまうことを今日初めて知りました。その熱の他に衝撃波や放射線など、すごく恐ろしいものが原子爆弾にはつまっていることを知りました。

他にも原子爆弾の構造や、絶対に核は使ってはいけないことを教えてもらいました。

ぼくは陸軍に入っているけど、義三さんのように動くことはできないと思います。義三さんはすごく心の強い人なんだと思いました。どんなことがあると、しっかりと取り巻く人になりたいです。

今日はこのような体験をさせていただきありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日、僕は改めて原爆の小布さを学びました。最初は、原爆は小怖いというイメージが少なく、今日の詳しい話を聞いて皮膚がはがれたり、その痛みにあたえながらあるいていってとにかく、みんな、じょうきょうだ。たことがわかりました。原子爆弾が3つのいカがあて一つ目は、衝撃波です。原爆が落ちたと同時に、音速 340m/s の衝撃がきて建物をとんとんとおこしていきます。二つ目は熱線です。地面に、つたあるときの温度は 3000°C で人間の水分を一瞬にして、なくして、内臓が黒くかたまり、人間の皮膚は、かたくなります。三つ目は放射線のうです。人々はこの放射線のうをくらって後い症になるほどの小布さです。これらのかくいきは、もう一生かくいきは、一生をたほくないです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

2月1日の説明をありがとうございました
 原爆は日本にしか^撃ってないと聞いて
 います。教科書にのって11枚の写真とは違^う物
 で自分も同じ場所^にいた^感覚で話を聞いてい
 ました。自在^にいた人の話を聞いてこれだけ
 聞いたことはもうきけないお話しなのでこれか
 らも大変なできごとを忘^れません。

B29から40tのリトルボーイを投下して約32万人が21
 万人までに減^りて5人に2人が死んでいるとしてとても^恐
 怖^い怖^いしました。衝^撃波の速^さは音速も3^倍で人に当^るのは
 生き残る^こともな^らず^にか^らい^はな^しの^まら^ふま^らず^に体^が入^る
 えます。アメリカが^ため^にうち^のた^めに投下したのは
 悲^しい^こと^です。リトルボーイは時速30kmで投下^に
 いくのは見てみた^いです。広島^の博^物館^を見
 ました。今日の説明ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

十七歳で兵隊になって、1945年に「リトルボーイ」という原子爆弾を、広島島の島病院の上空の600mに投下され直径200mで、中が100万℃で、外側が7000℃で太陽の外側が6000℃という熱さで1000℃も違うのがすごいなと思った。地上では、3000℃で鉄が溶ける温度が1500℃で人間はたん化して衝撃波で粉々になるのが怖いなと思った。衝撃波が毎秒440mで音速340m/秒がものすごく、強い風で吹き飛ばされるほどの強い風だからすごいなと思った。放射線が後遺症で大変な人が居ると思うのもものすごく怖いと思う。最後に、広島の人々が35万人にたいして、被爆者数が24万人で、死者数が14万人いて、死亡率が40%で、もう戦争を起したくないと思っ



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆が1945年広島に落とされたのは知っていたけど長山崎にも原爆が落とされたのを忘れていました。

この原爆の他横浜、新潟、京都の3つが候補になっていて重要文化財の場所が京都だと分かてびっくりしました。私は広島が一番だと思っていたけど京都の方が広島より重要文化財だと知ってとても勉強になりました。

原子爆弾は7000℃で太陽が約6000℃で1000℃も違うと人間の水分が無くなるなんて心の中で「街を歩いている人はすごい暑さだったろうな」と思いました。

今日原爆について私たちにいろいろなことを教えてくれてありがとうございました。

